



演題「今後の大垣経済を考える」

～郷土力を活かした持続可能なまちづくり～

第50年度 2月オープン例会（担当：研修委員会）

とき 平成28年2月9日（火） **ところ** 大垣フォーラムホテル

出席者 70名（正会員50名・特別会員5名・一般聴講者15名）

コーディネーター
小倉理恵さん



大垣経済の最前線
で活躍されている、お
二人に大垣の食と経
済について対談形式に
て講演いただきました。
た。お二人のお話は、
「未来への提言」座学
協同、「各種教育機
関との取り組みを実
現する組織づくりに
努める」に繋がったの
ではないでしょうか。



講師

株式会社デリカサイト
代表取締役 Founder
堀 富士夫氏



講師

岐阜経済大学 学長
石原健一氏

郷土力企業・地域を極め、生きる

OJB
ひるば

一般社団法人
大垣青年重役会



第50年度 第7号 平成28年2月25日発行
URL▶ <http://www.ojb.jp>

伝統を創造しよう

第50年度スローガン



御礼の挨拶をする
大橋誠治副会長



司会進行をする
渡邊研修副委員長



講師紹介をする
西野研修委員長



始まりの挨拶をする
北野英樹会長

オープン例会ということもあり、
一般聴講者含め、大勢の方々に
ご参加いただきました。



石原健一学長のお話から、岐阜経済大学は、1967年の創立以来
「地域の有為の人材を養成すること」を社会的使命とされており、
郷土に根付いた学風を感じることができました。また堀富士夫先輩は、
OJBという媒体を通して、情報化社会・高齢化社会の変化への対応、
存在意義の確立など、大垣の郷土力企業の底上げに取り組み、
現在も精力的に活動されていることを知ることができました。

NEWS LINE

第50年度 2月オープン例会

1

2月オープン例会 感想文
例会 2次会・講師を囲む会

2

OJB オープン告知
会員委員会告知

3

今月のドネーション・お知らせ
OJB プレスリリース

4

「講演を拝聴して」

諸田 芳和



今回は、改めて大垣経済の歴史について学ぶことができて、まだまだ知らないことが多いことを、痛感しました。企業誘致がうまくいった最初の町である事、当時の最先端の産業を誘致して軍事産業をベースにして進化していった事などです。誘致には、3つの流れがあり、第一の誘致はモノづくり産業・サービス業、第二の誘致は大型商業施設、第三の誘致は、ソフトピアに県外の企業を呼び込んだが、結果、残った企業は地元の企業のみでした。このような歴史の中で、大垣（地域）で働き、大垣（地域）で稼ぎ、大垣（地域）で使うことが大事だということが、大垣（地域）の活性化・発展につながるのだと思います。それと、私立大学を市立大学にする活動がされている事を知ることができました。大学が公立化すると、公的資金の補助により学費が安くなり、入学希望者も増えると同時に偏差値も上がると、今まで県外の公立大学に流出していた人材が地元の大学で学び育ち、地元で就職して、地元で家庭を持ち地元の経済が活性化します。

私は、若い頃に大阪で働き、その後、地元に帰りまして、地元（大垣）の住みやすさを感じるこの頃です。現代は、時代の流れが速く、売れる物もどんどん変わります。この速い流れに流されることなく隙間をついて生き抜いていきたいです。

「大垣を知り誇りに」

高木 一也



講演の冒頭で大垣市の歴史・背景をお聞きし、それぞれの産業が助け合い発展していくことで今の大垣があり基盤ができたことを知り、恥ずかしながら自分が住んでいる町をよく理解していないことを感じました。

今回の講演の中で何度も「郷土力」というワードが出てきました。ただただ元気で活発な街づくりではなく、それぞれでそこだけの地域性を活かしながら持続することで街づくりをしていくことが、大垣の経済の発展にとっても重要だと伝わってきました。さらにお二人の話の中で、大垣市にはたくさんさんの観光名所があり、今後は観光産業に力を入れていくともありましたが、様々の方が大垣に観光に来ていただくには、まず私たち一人一人がその地域をよく知り受け入れ態勢を整えることも大切だと感じました。

また、大垣の水はあの世界の名水とも肩を並べるほどのおいしさであることに驚きました。そのおいしい水で現地で生産されたものを料理して食す地産地消。さらに、地域で人を教育して雇用していくことで郷土力を活かした持続可能なまちづくりに繋がっていく地域活性化になると思いました。

お二人の先生のお話を聞き企業の二員である前に地域の二員として地域の色を知り誇りにしていきたいです。本当に貴重な講演をしていただきありがとうございます。

2月例会 講師を囲む会

とき 平成28年2月9日（火）

ところ 和菜台所がぶや 出席者 33人

例会後に、石原健一学長、堀富士夫先輩、コーディネーターの小倉理恵さんに、ご参加いただき、講師を囲む会を「和菜台所がぶや」さんで執り行いました。

今回の例会は「大垣」がテーマとなっており「大垣」の行く末を考え、会員同士の熱い議論が各所で行われ、とても良い研修となりました。

平野宏司 歴代会長
中締め挨拶松本正平 歴代会長
乾杯の挨拶

渡邊雅大 研修副委員長 西野英乙 研修委員長

2月例会の担当をされた研修委員長のお二人。「大垣」がテーマの内容は、大垣を基盤にするOJBとしては、気づきと考察の場となり、良い研修になりました。本当にお疲れさまでしたと同時に、ありがとうございました。



大垣を話題に大いに盛り上がりました。石原学長、堀先輩に「講師を囲む会」でも熱弁をふるっていただきました。

委員会コラボレーション企画 第⑤弾 「長期計画委員会」

創立五十周年記念

「親睦委員会」

OJB オープンゴルフコンペ
 ～伝統ある親睦イベントをお世話になった方々と～

キーワードは「おもてなし」

ここまで50年間OJB活動を進めてこれたのも、諸先輩のおかげ、忙しい時も快く送り出してもらえ家族、従業員さんのおかげ、この地大垣で経済活動ができるおかげ。・・・ここにあげた皆様のおかげ様をもちまして50周年を迎える事ができ、今後も活動していけます。そこで今回のOJBオープンゴルフコンペでは、会中の親睦だけにとどまらず、お世話になつていらっしゃる方々をお招きし・・・

お・も・て・な・し できるよう企画しております。是非、お世話になった方々をお誘いして奮つてご参加ください。

今月も二次ご案内をさせていただきますのでメールにてご返答下さい。ご不明な点等がございましたら長期計画委員長奥田までご連絡下さい。連絡先 090-4799-1917

北野会長から皆様へ

会員の皆様、先般の記念事業におきまして多大なご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

今回、50周年の事業として記念ゴルフコンペをオープンコンペとして企画しました。

OJBの親睦の柱として続けてきたゴルフをOJBや会員に関わる方々と一緒に楽しみ、親睦を深める大切な機会だと思います。

これからのOJBがさらに発展するよう祈念して皆で盛り上げていきましょう。ぜひご協力をお願いします

第50年度会長 北野英樹

OJB OPEN GOLF COMPETITION
 2016.5.22.sun

委員会コラボレーション企画 第⑥弾 「会員委員会」

あなたの知り合いと
 知り合いたい

会員募集のコーナー

50周年記念講演会に続き2月例会も、とても有意義なものになりました。

石原学長・堀先輩もご教示くださいましたように、我々会員も郷土力企業としてより一層地域企業との結びつきを強固にしていきたいものです。さて今回、我々会員委員会からのお知らせは前号のひろばで告知もさせていたいただきました。

「新入会員情報交換会」

3月16日(水)開催

開催場所・大垣駅前いろはにほへと

※お時間等の詳細は「最終ページ」に告知しております

今回の新入会員情報交換会は、グループに分かれ談笑を交えながら、300を超え候補者リストを会員のみなさまに見ていただき、その中からお声掛け出来るような方を一人でも多く見つけてもらい、それを足掛かりに会員委員会はスピーディーかつ積極的にアプローチしていきます。

多くの会員のみなさまのご参加により、貴重な情報がより多く得られる事が期待できるため是非ともご参加よろしく願いたします。

皆様、よろしく、おねがいします!



開催場所の「いろはにほへと」の外観にです。大垣駅前ですので、交通の便の良い場所となっております。



◀ OJBとしては、馴染みのお店です。昨年も記念講演会の事前説明会でお世話になりました。その時の風景になります。



昨年は、我々も一般会員で参加しました。色々な観点で各会員のお話が聞け、研修の場としても、とても有意義でした。



待ってるぞー!
 会いにいくぞ!

今月の「ドネーション」

■北野英樹会長

2月例会も盛況のうちに閉会できました。ありがとうございます。

■研修委員会

担当例会、一般の方も含めて、たくさんの方に聴講頂き、無事終える事が出来ました。ありがとうございます。

■上野和幸会員

大垣ケーブルテレビ「水都ピア通信おおがき」に中心市街地の取り組みとして、まちゼミを取材してもらいました。放送は月、水、金、土、日とサブリミナル効果を狙っているかのように、2月いっぱい流れます。

■加納浩二会員

まだ先ですが、今月結婚式します。ドキドキします。27日です。

皆様への「お知らせ」

3月例会(担当・親睦委員会)

第2回長期計画委員会での新しい例会の形を実現すべく

「会員のアウトプット型例会」

を実施いたします。

田端隆 会員「インターンシップを実践して」

清水裕雅会員「マイナンバー制度の気になる所」

奥村浩年会員「ホテル業のおもてなし術」

を、発表していただきます。

とき……3月9日(水)

午後7時00分～午後8時30分

ところ…大垣フォーラムホテル

TEL 0584-811-4171

3月例会第2ラウンド

とき……3月9日(水)

午後9時30分～午後11時30分

ところ…スリーキャッツ

大垣市本町1-9 ラビレット3階
TEL 0584-174-7330

会費……3,500円

新入会員情報交換会

とき……3月16日(水)

午後7時00分～午後9時00分

ところ…いろはにほへと 大垣駅前店

大垣市高屋町1-150-3

エイゲンビル1F
TEL 0584-811-7305

趣旨……お酒を酌み交わしつつ、リラックスした

雰囲気での語らいの中、次年度の
新入会員候補の情報収集を行います。

会費……3,500円

皆様への「お願い」

記念誌・広報委員会

創立50周年記念誌に掲載予定の

「会員プロフィール」「コメント原稿」の

提出をされてない方は、なるべく早い
提出をお願いいたします。

第50年度 広報委員会

下記に掲載しております

「OJBプレスリリース」に掲載してい

ただける方を随時募集しております、
宜しく願っています。

「第50年度会費納入のお願い」

会費納入額(下期)35,000円

納入期限・平成28年3月31日(木)

OJB PRESS RELEASE ———— ビジネスからライフワークまで、会員の情報交換・共有スペース

「ここが! こだわり」素材・技術・味・企画など、こだわりを大切にしております。

「蜜まんじゅう」



試行錯誤…
試作を重ねた別配合



ありそうでなかったコーラ味のポテトチップス
おいしいと答えた消費者は72%。嘘じゃありません。
「怖いもの見たさ」と「実際の味」がそうさせたのかも知れません…。

▲ SNS を活用

「長く続けているからこそ」

「水まん水」は、明治末期 三代目から続く「水まんじゅう」の葛の良さを損なうことなく冷たく美味しく食べていただけるようにと始まりました。葛・麻粉・砂糖・生餡・大垣の水、材料はいたってシンプルです。中餡は黒瀉し餡! 水蜜は自家製の白蜜! 葛生地は主眼を置き、折に触れ素材の質や配合を見直し現在に至ります。その昔「年中販売して」「冬用に温かい水まんじゅう作って」との要望がありましたが採りあう気もなく十数年経ちました。大垣の知名度が上がるにつれ「夏の風物詩」という謳い文句は何処へやら、近年は3月末から販売しております(笑) 寒いです!

だから温かい ver. の「蜜まんじゅう」を始めました。春らしい桜・抹茶・珈琲餡の色の取り合わせを薄蜜に浮かべた桜花の香りとともに葛のとろみを味わっていただきたい。水まんじゅうであって水まんじゅうでない、しかし水まんじゅうがベースの蜜まんじゅう…是非ご賞味あれ。

情報提供: 株式会社餅惣 鳥居清会員

「アミューズメント流通限定 カルビーポテトチップス コーラ味」

こだわり① NEEDS<WANTS

・「こんなものを待っていた」とお客様を唸らせる商品の企画提案にこだわります。ただ単にお客様の要望に答えるだけでは面白くありません。現場主義をキーワードに「ひらめき」を大切にしています。

こだわり② 商品の付加価値を高める

・「売場・プロモーション」提案が付加価値となり商品がよりよいものへと昇華。今回ご紹介させて頂く商品は「楽しい売場」の提案と「SNS」を活用したプロモーションに注力し大ヒット(当社比)につなげました。

こだわり③ 次の一手 手綱は緩めない

・成功事例は活かしきる。今回のケースを「提案材料」として最大限活用し次の企画提案へ。お客様の「WANTS」に答える何かを生むには「手綱を緩めない」姿勢が大切であると考えています。

情報提供: 株式会社鈴木栄光堂 林尚路会員